

# 北ゼミ通信

令和六年一月発行 第四二四号  
塾長 藪木達也

## あけまして おめでとう

### ごぞいします



いい一年になるように  
がんばりましょう！

いよいよ

### 入試が始まります！

1月13日(土)は、大学入試共通テストの1日目です。翌日から続きます。これまでの努力を信じて、落ち着いて実力を発揮してください。

私立高校入試 2月10日(土) 〃  
公立一般入試 3月11日(月)



### 3学期の学習予定

1月9日(火)から3月9日(土)までが、3学期です。  
3月11日(月)からは新学年をスタートする予定です。

◎小学5年生(新小6)

変更はなく、火・金曜日の5時〜6時40分で算数・国語・英語の3教科を中心に授業をします。小学校で習った内容が中学校でも出てきます。今のうちにしっかりと覚えておきましょう。

◎中学校進学準備講習(新中1)

4月からの中学校進学に向けての準備をスタートしています。中学校で習うポイントを押さえながら小学校で習った内容の復習をします。

月・木曜日の週2回で、算数(数学)、国語、理科、社会、中学準備英語の5科目を指導しています。

3月11日(月)からは、火・木曜日の週2回で、新中1のテキストを使って、5科目指導する予定です。

3月中は午後5時〜7時25分の授業です。

◎中学1年生(新中2)

3月11日(月)から曜日が変わり、火・金曜日の7時〜9時25分の授業です。3月9日(土)までは水・金曜日です。中1の完成と復習をします。苦手な科目が出てくる時期です。「個

人指導」も選択して勉強に力を入れていってください。

◎ 中学2年生(新中3)

「高校入試コース」になります。月・水曜日は7時〜9時25分、土曜日は6時〜9時の週3回の授業をします。2月3日から土曜日の授業が始まります。2年生の勉強の完成と今までの復習をしながら、高校入試に向けた内容を指導します。自分の将来を選ぶ大切な年です。意欲を持って勉強にもスポーツにも力を入れていってください。

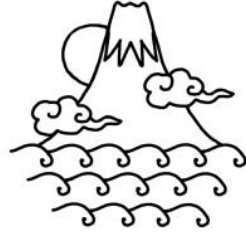
3月11日から月・水・土です



◎中学3年生はいよいよ追い込みです。授業は、高校入試に向けた内容になります。火・木曜日は午後7時〜9時40分、土曜日は2月から午後2時〜5時、日曜勉強会も10時〜1時にあります。ここからの努力は入試だけでなく、高校入学後も役に立ちます。人生初の試練を有意義に乗り越えましょう。

◎ 高校1年生（新高2）

3学期にでる評定が大学入試にも使われます。推薦入試を考えている人にとっては重要です。高1の成績も資料となりますから手を抜かずがんばってください。



◎ 高校2年生（新高3）

「大学入試コース」になります。2年生にとっては進路決定に向けて大事な評定です。意識を高く持つてください。1月は大学入試共通テストです。あと1年しかありません。必死になって自分の将来を見つけてください。



◎ フリープランコース

今までと同じ日時で来てください。変更については個別に相談して決めます。

干支（えと）の勉強

今年「辰」年です。辰（たつ）についていくつかトピックスを集めました。



2024年は甲辰（きのえたつ）です。

陰陽五行説によると「甲」は草木の成長を表す意味があり、植物が成長するようにどんどん勢いを増して増えていくという意味があります。

そのため2024年辰年は、昨年まで努力してきたことが実を結んで成就する年になるでしょう。また、辰年にさらなる努力をすることで、成功にスピード感を持って近づける年となります。

2023年卯年は準備の年でしたが、2024年はその準備した結果が実を結ぶ年となります。

◎ 辰年生まれの特徴

生まれつきの勇氣、粘り強さ、知性を備えた辰年生まれの人は、熱狂的で自信を持っています。また、挑戦を恐れず、行動力があるという特徴もあります。一旦、こうなりたいという強い夢や憧れを思いついたら、それに向かってひたすら邁進します。ただし、時にはその性格のために、攻撃的であると評価することもあります。

辰（竜）に関する言葉では

「登竜門とうりゆうもん」

（立身出世の関門のこと。黄河の上流にある竜門は、流れが非常に急で、鯉がここを登ることができると、化して竜になるという伝説がある）

「昇竜」

（空に昇っていく竜。勢いのよいさまにたとえる）

「竜の水を得るが如し」

（竜が水を得て雲を呼び、天にも昇る様な勢いのこと。力を秘めていた強いものが機会を得ていよいよその力を一層発揮すること）

などがあります。

皆さんも竜のように駆け上り飛躍の1年としてください。ただ、「画龍点睛を欠く」とあるように事を完成するために、最後に加える大切な仕上げは忘れないでください。また、「龍頭蛇尾」にならず、最後まで努力を続けてください。